

## 「Better Eyesight・1924年9月号から」

### 「Permanent Improvement」

#### 「良くなり続ける視力」

多くの患者たちは、パーミングを長い時間したり他の視力向上法を試したりすると、見え方がよくなるのは割合簡単だと思いますが、向上した視力を持続するのは難しいと気がつきます。物を見続けることが出来たのは、短い、ゆっくりとした無理のないスウィングをし続けたからだと言うことです。このスウィングは、自覚してと言うよりは、無意識でおこなわれたのを、覚えておくと良いでしょう。

正常な目でも物が不完全に見える時は、常に目が緊張した為にスウィングが止まったからであると証明できます。物が良く見える時は、目が休み、神経も休んでいるので全身が心地よく感じられます。スウィングが止まった時はいつも多かれ少なかれ不快な感じになります。

完全な映像が得られるのは、努力をしないで楽に見ている時に限られます。不完全な見え方の時は、常に見ようとする緊張と努力が要求されるためスウィングがストップしています。近くの細かい字を読むときには正常な目になる近視の患者達は、完全に見ることのできない遠くの物を見るよりは、近くの細かい字を読んでいるほうが快適であると、自分に注意を向けた時には、この事実気が付くでしょう。

川の流れるに乗っているように動くドリフティング・スウィングの大きな恩恵の一つは、快適なリラックスした感じを運んでくれることです。努力して見ようとしない時にレチノスコープは、常にその目が、近視でなくなることを示します。

目が不完全にしか見えない人たちが問題を解決するためには、起きている時は必ず、気持ちが良いと感じながら正常な目の人を見習って完全な記憶、完全な想像、それに、スウィングを意識して練習しなければならないことです。繰り返しになりますが、問題が何なのかを知ることで、その矯正が可能になります。

### Q and A

Q1、網膜剥離はベイツメソッドに反応しますか？

A1、はい、但しケースによっては一年か一年以上掛かることもあります。

Q2、幼女の目の白内障を、スウィングとマバタキで治すことが出来ますか？

A2、はい、出来ます。しかし、メガネを掛けていない正常な目の人に見てもらいながら毎日、数時間の練習を数か月間、続けなければならないでしょう。